

令和3年度 聖マリア学院大学 看護学部看護学科 受験案内

※新型コロナウイルス感染症等の状況により、日程、選考方法等、変更の可能性があります。

1. 修業年限・入学定員他

入試区分	修業年限	入学定員	入試区分(募集人員)	卒業後の資格
看護学部 看護学科	4年	110名 (男・女)	学校推薦型選抜[一般前期・指定校](35名) [系属校](若干名: 特待推薦奨学生1名を含む) [一般後期](5名)	看護師国家試験受験資格 保健師国家試験受験資格 (選択制:人数制限有) * 養護教諭二種免許 * 第一種衛生管理者免許
			特別選抜[学士・短期大学士](若干名)	
			特別選抜[社会人](若干名)	
			一般選抜(54名)	
			大学入学共通テスト利用選抜 (前期:10名、後期:5名)	

* 保健師免許取得後、申請により取得できます。

2. 出願資格

入試区分	出願資格
学校推薦型選抜 [一般]※	下記の各条件(①~④)を満たし、特に学校長が責任をもって推薦した者。 ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和3年3月卒業見込みの者。または令和2年3月卒業の者。 ② 学業、人物ともに優秀な者。 ③ 学業成績が全体の学習成績の状況(評定平均値)3.5以上の者。 ④ 将来、保健・医療及び福祉等の場で活躍を希望している者。
特別選抜 [学士・短期 大学士]	下記のいずれかに該当する者。 ① 大学もしくは短期大学を卒業、または令和3年3月卒業見込みの者(専門学校は該当しない)。 ② 外国において、学校教育における14年以上の課程を修了、または令和3年3月修了見込みの者。 ③ 本学において、①に掲げる者と同等以上の学力があると認められる者。
特別選抜 [社会人]	2021年4月1日現在満21才以上であり、社会人として3年以上の職務経験を有する者(入学時において見込みの者も含む)で下記のいずれかに該当する者。 ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。 ② 外国において、学校教育における12年以上の課程を修了した者。 ③ 本学において、①に掲げる者と同等以上の学力があると認められる者。 ※「社会人としての職務経験」には自営業及び専業主婦(主夫)を含むが、家事手伝いは含まない。
一般選抜	下記のいずれかに該当する者。 ① 高等学校もしくは中等教育学校を卒業、または令和3年3月卒業見込みの者。 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了、または令和3年3月修了見込みの者。 ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる次の各号の一に該当する者。または令和3年3月までにこれらに該当する見込みの者。 イ. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。 ロ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。 ハ. 文部科学大臣の指定した者。 二. 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者。(大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者も含む)
大学入学 共通テスト 利用選抜	

※指定校・系属校推薦の出願資格等に関しては、各指定校・系属校に直接お知らせする予定です
※学校推薦型選抜[一般]につきましては、他学との併願が可能です。

3. 出願期間・試験期日他

入試区分	出願期間	試験期日	合格発表日	入学手続締切日
学校推薦型選抜試[一般前期] 学校推薦型選抜[指定校] 学校推薦型選抜[系属校] 特別選抜[学士・短期大学士] 特別選抜[社会人]	11月2日(月)~11月12日(木)	11月21日(土)	12月1日(火)	12月15日(火)
学校推薦型選抜[一般後期]	12月1日(火)~12月10日(木)	12月19日(土)	1月8日(金)	1月20日(水)
一般選抜	1月5日(火)~1月28日(木)	2月9日(火)	2月19日(金)	3月3日(水)
大学入学共通テスト利用選抜(前期)	1月18日(月)~2月4日(木)	2月22日(月)	3月2日(火)	3月15日(月)
大学入学共通テスト利用選抜(後期)	2月15日(月)~3月3日(水)	3月9日(火)	3月11日(木)	3月22日(月)

4. 試験科目等

入試区分		試験科目等
学校推薦型選抜		小論文(600字程度)、面接
特別選抜[学士・短期大学士]		小論文(600字程度)、面接
特別選抜[社会人]		小論文(600字程度)、面接
一般選抜※		国語総合(古文・漢文を除く)、英語(コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ、英語表現Ⅰ ※リスニングは実施しない) 理科(「生物基礎・生物」、「化学基礎・化学」から出願時に1科目を選択)*、面接
大学入学共通テスト利用選抜	大学入学共通テスト利用の教科・科目名	国語(近代以降の文章)、外国語(英語) ※リーディングのみ 理科(「生物」、「化学」から1科目、もしくは「生物基礎」及び「化学基礎」の2科目のいずれかを選択)* ・理科について2科目以上受験した場合は、合否判定に高得点の科目を採用(ただし、基礎を付した科目と付さない科目を組み合わせて判定に使用することはありません)。
	個別学力検査等	面接

※一般選抜はマークシート方式です。

※出願書類は、面接の参考として利用します。

*一般選抜の理科について、「生物基礎・生物」の「生物」について“生殖と発生”、“生物の環境応答”、“化学基礎・化学”の「化学」について“無機物質”、“有機化合物”、“化学反応とエネルギー”を出題範囲とします。

*大学入学共通テスト利用選抜の理科の科目について、「生物基礎」と「化学基礎」を選択した場合、2科目で100点(それぞれ50点満点)とし、2科目の合計点数を1科目分として扱います。1科目のみの受験はできません。

5. 受験料 30,000円(大学入学共通テスト利用選抜以外)、15,000円(大学入学共通テスト利用選抜)

6. 試験会場 聖マリア学院大学

7. 学納金(令和3年度予定)

区分	入学時納入金*	後期納入金	次年度以降納入金(年額)
入学金	300,000円	—	—
授業料	680,000円	680,000円	1,360,000円
施設設備費	120,000円	120,000円	240,000円
合計	1,100,000円	800,000円	1,600,000円

*入学金のお振込みは各選抜試験の入学手続き締切日所定期日、授業料及び施設設備費のお振込みは令和3年3月25日(木)までとなります。

※授業料には実習費を含みます。

※上記学納金のほかに、実習着、教科書等を購入する費用が必要です。

※学外実習に要する旅費等については、別途自己負担となります。

※保健師課程履修者及び国際看護コース履修者は別途費用等が発生いたします(詳細は募集要項をご参照ください)。

※国際看護コース履修者については、フィールドスタディ(海外実習)に要する経費が別途自己負担となります。

※グローバルスタディーズコース履修者については「English Practice Abroad」(海外語学研修)に要する経費が別途自己負担となります。

※前期納入金振込締切日までに授業料及び施設設備費(前期分)の納入がない場合には、入学の意志がないものとして入学資格を取り消すことがあります。

※一旦納入された授業料及び施設設備費は、令和3年3月31日(水)17:00までに入学の辞退を申し出た者に限り、返還を請求することができます。(入学金は返還の対象とはなりません。) *専願入試を除く

※高等教育の修学支援新制度に申請を行っている方の手続きについては、合格通知に同封する案内をご参照ください。

※講義等を遠隔授業(オンライン授業)で実施することもありますので、通信環境や対応機器などの整備が必要となる場合があります。

8. 奨学金等制度

[学内奨学金]

名称	種別	対象者	金額
聖マリア学院大学 特待奨学金	給付※	成績・人物共に優秀な方に対し、奨学金を支給。1年次は一般選抜合格者のうち成績優秀者、2年次以降は前年度の学業成績が優秀で品行方正な者。奨学生の期間は1年間で毎年対象者を再審査する。	50万円又は20万円
聖マリア学院大学 子弟等奨学金	給付	次の①～③のいずれかに該当する者①父母もしくは兄弟姉妹が本学(聖マリア看護専門学校、聖マリア学院短期大学及び聖マリア学院医療福祉専門学校を含む)の卒業生もしくは在学学生である者。②父母もしくは兄弟姉妹が、聖マリアグループの現職である者。③入学時において直近1年以上、グループの現職正職員であった者。	入学金相当額の半額

※後期学納金より減免。

[学外団体奨学金]

名称	種別	対象者	金額
雪の聖母会 聖マリア病院 聖マリア奨学金	貸与	経済的理由により就学困難な方に対し、選考により奨学金を貸与(無利息)。採用人数若干名。 ※家計状況が一定の審査基準を満たすこと。 ※半年ごとに継続の有無を確認し、審査を経て採否を決定。 ※原則として、他の奨学金制度との併用はできない。	授業料相当額が上限

※入学後に応募説明会開催

募集要項請求先(送料とも無料) 聖マリア学院大学 看護学部看護学科 入試事務室

住所) 〒830-8558 福岡県久留米市津福本町 422 番地

TEL) 入試専用フリーダイヤル 0120-35-7271/0942-35-7271(代表)

FAX) 0942-34-9125 URL) <http://www.st-mary.ac.jp> E-mail) nyushi@st-mary.ac.jp